

平成 29 年度

# 事業計画書

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>東京都同胞援護会



# 恩賜 社会福祉法人財団 東京都同胞援護会憲章（同援憲章）

## 同援憲章

同胞援護会は、敗戦後まもなく戦時下の軍人援護会と戦災援護会の合併を機に全国組織として、日本の社会事業発展を目指して誕生しました。

やがて全国支部組織から独立し、東京都同胞援護会として、戦後の復興事業から新しい社会福祉を目標として生まれ変わりました。

発足において同胞援護会は、「同胞愛」、「四海皆兄弟」、「助け合い」の言葉を基本理念に掲げました。戦後の荒廃した社会にあつて、何よりも国民の復興に向けた精神のよりどころを高く標榜したものでした。

同胞援護会は、戦後の混乱期から幾多の時代の変遷にあつても、変わることなく社会福祉の道を、多くの人々とともに歩んできました。

この精神は現在もなお同胞援護会の理念として、強く受け継がれているものであります。

いずれの時代にあつても福祉は、普遍的なものであり私たちは、常に地域の皆様とともに、基本的人権の思想を何よりも尊重し、真の福祉を目指して迷うことなく進んでまいります。

東京都同胞援護会は、これからもこの崇高な理念を基本にして、福祉社会の恵沢を、全ての人々とわかちあうために努めていきます。

## 基本理念

- 1 個人の尊厳をまもり、利用者の意向を十分に尊重いたします。
- 2 利用者の心身の健全と、一人ひとりに応じた自立を支援いたします。
- 3 地域の皆さんと一緒に福祉の街づくりに努めます。

## 基本方針

- 1 利用者の立場に立ってサービスを考えます。
- 2 利用者のため質の高いサービスを提供します。
- 3 笑顔と挨拶と礼儀を大切にします。
- 4 透明で開かれた施設を目指します。
- 5 健全な施設経営を目指します。



## 目 次

I 平成 29 年度事業計画	1
II 事業経営	4
1 保育支援系施設の経営	4
2 高齢者支援系施設の経営	14
3 障害者支援系施設の経営	36
4 児童・女性支援系施設の経営	45
5 医療事業施設の経営	53
6 収益事業の経営	55
7 社会貢献事業	56
8 人材育成事業	57
III 職員福利厚生制度並びに職員研修制度	58
IV 理事会及び評議員会	63
V 施設長会議及び各種委員会	64
VI 事務局主要業務	65



## I 平成29年度 事業計画

我が国の経済は、一億総活躍社会の実現の加速等を柱とする「未来への投資を実現する経済対策」など各種政策の効果や世界経済の回復にともなう輸出増により、雇用・所得環境が引き続き改善しつつ、経済の好循環が進展する中で、企業を中心とした景気回復が見込まれています。一方では将来への不安感から個人消費が伸び悩むなど、我が国の景気を下押しするリスクもあり、楽観視できない側面もあります。

そうした中、都の税収は6年ぶりに減少に転じたものの3年連続で5兆円台を確保し、29年度の福祉・保健分野の歳出予算案は、昨年比で349億円増額されました。

当法人としては、社会福祉法人制度改革にともない、運営組織体制や財務規律の強化を行うとともに、地域ニーズに応えるための社会貢献活動や新たな福祉事業に取り組んでまいります。今年度の事業実施にあたりましては、引き続き、利用者の安心・安全を確保し、利用者の立場に立った質の高いサービスを提供するとともに、安定した財政基盤の確立、サービスの担い手である人材の確保と育成を重点目標にいたします。

まず、地域ニーズに対応するため、地域包括ケア実現に向けた昭和郷高齢者複合施設ならびに障害者グループホームを開設・運営するとともに、新たに豊島区西部障害支援センターの運営等を受託いたします。

人材の確保育成については、今年度も積極的に新規学卒予定者への求人活動を展開して、人材の確保に努めるとともに、利用者満足度の高いサービスを提供するために、職員の資質向上を図ります。そのために専門的技術ならびに接遇マナーの向上など職場内外の研修を充実してまいります。

次に、安定した財政基盤の確立を図るため、引き続き資金管理や人員管理を適切に行うとともに、物品調達などを一元的に行い、コスト削減に向けて努力いたします。

最後に昭島病院については、安定的な経営に努めるとともに、最新の医療機器の導入・更新を計画的に行い、引き続き医療の質向上を図ります。更に救急医療の積極的受け入れ、地域の関係医療機関等との連携強化を図りつつ地域の中核病院として運営するとともに、近隣事業所と共に地域包括ケアシステムの構築を目指してまいります。

本年度も役職員一体となり利用者の皆様や地域の方々から信頼される法人運営に向け努力してまいります。

平成29年度運営施設(事業)一覧表

グループ名	種別	施設名	定員 (世帯)	職員数				
				正規職員	契約	非常勤	合計	
保育支援施設	保育所	むさしの保育園	169	38	1	24	63	
		本園	140					
		方南分園	29					
		昭和郷保育園	100	24	1	19	44	
		大山保育園	130	29	2	13	44	
		昭和郷第二保育園	190	29	3	24	56	
		みなと保育園	63	20	1	5	26	
		同援みどり保育園	125	30	3	14	47	
		つつじが丘保育園	110	26	0	20	46	
		同援さくら保育園	108	23	0	26	49	
		同援はいじま保育園	50	9	2	3	14	
保育施設計			1,045	228	13	148	389	
高齢者支援施設	養護老人ホーム	万世敬老園	200	23	7	19	49	
	軽費老人ホーム	サンホーム	50	10	6	6	22	
		ライトホーム	50	1	2	1	4	
	救護施設	昭島荘	100	34	10	8	52	
	小計			400	68	25	34	127
	特別養護老人ホーム	フジホーム	100	37	16	20	73	
		ニューフジホーム	100	42	8	25	75	
		原町ホーム	50	19	5	15	39	
		ゆたか苑	50	26	2	13	41	
		ひかり苑	50	22	11	10	43	
	小計(介護施設)			350	146	42	83	271
	短期入所生活介護(予防)事業 ※専用数(空所利用数)	フジホーム	(6)	4	—	—	—	—
		ニューフジホーム	(6)	4	—	—	—	—
		原町ホーム	(4)	2	—	—	—	—
		ゆたか苑	(4)	4	—	—	—	—
		ひかり苑	(5)	4	—	—	—	—
	認知症対応型共同生活介護事業(グループホーム)	グループホームかえで(5/1~)	18	3	12	4	19	
		原町グループホーム	18	4	4	14	22	
	通所介護(予防)事業	フジ・デイサービスセンター	25	4	0	14	18	
		原町デイサービスセンター	12	1	1	7	9	
東大和市ふれあい デイセンターひかり苑		12	1	4	5	10		
地域包括支援センター	新宿区履町高齢者総合相談センター	—	11	1	1	13		
	昭島市中部地域包括支援センターあいぼっく	—	3	0	4	7		
居宅介護支援事業所	フジホーム	—	1	0	1	2		
	原町ホーム	—	2	0	0	2		
	ゆたか苑	—	2	1	0	3		
	ひかり苑	—	1	0	1	2		
	昭和郷(5/1~)	—	1	0	0	1		
小規模多機能型 居宅介護事業	原町小規模多機能居宅介護センター	25	4	2	9	15		
	昭和郷小規模多機能居宅介護センター(5/1~)	25	4	6	2	12		
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	昭和郷訪問介護センター(5/1~)	—	6	3	3	12		
小計(介護在宅)			153	48	34	65	147	
公益事業	フジホーム診療所	—	0	0	0	0		
	介護職員初任者研修事業	—	0	0	0	0		
	さくらガーデン(5/1~) (サービス付き高齢者向け住宅)	49	1	0	3	4		
高齢者施設計			952	263	101	185	549	



グループ名	種別	施設名	定員 (世帯)		職員数				
					正規職員	契約	非常勤	合計	
障害者支援施設	障害者支援施設(入所)	さやま園(居住)	施設入所支援	96	100	57 (GH5)	18	39	114
	障害福祉サービス(通所)	さやま園	生活介護	(96)					
			短期入所	4					
		小茂根福祉園	生活介護	40	70	33	1	0	34
			就労継続支援B	30					
		立川福祉作業所	生活介護	30	75	11	2	18	31
			就労継続支援B	35					
			就労移行支援	10					
		東村山生活実習所	生活介護	30	40	13	8	9	30
			就労継続支援B	10					
			短期入所	2					
	心身障害者福祉ホーム	さくらんぼ			-	15	2	6	23
	身体障害者福祉センター	さいわい福祉センター			-	21	0	14	35
	共同生活援助事業 (知的障害者グループホーム)	アミニティ富士見			6	-	(1)	-	-
		グリーンハイツ			6	-	(1)	-	-
		フレンズ・モエ			5	-	(1)	-	-
		パル			6	-	(1)	-	-
		それいゆ小川			7	-	(2)	-	-
		ファーム竹丘1			6	-	(2)	-	-
		ファーム竹丘2			7	-	(1)	-	-
		仮称)富士見町レジデンス			10	1	2	5	8
		レチオンス巣鴨			4	-	(1)	-	-
		はなみずき			4	-	(1)	-	-
		ユーカリ			4	-	(1)	-	-
		夢オハナ			6	-	(1)	-	-
		結オハナ			6	-	(1)	-	-
	特定相談支援事業	さやま園			-	2(兼務)	0	0	0
		さくらんぼ			-	1(兼務)	0	0	0
	公益事業	豊島区西部障害支援センター			-	2	0	2	4
障害者施設計				364	153	33	93	279	
児童・女性支援施設	母子生活支援施設	サンライズ武蔵野		20	8	4	4	16	
		緊急一時保護		1					
		サンライズ青山		20	3	2	4	9	
		港区緊急一時保護		1					
		サンライズ万世		20	9	2	4	15	
	緊急一時保護		1						
	児童養護施設	双葉園			38	28	6	6	40
		地域小規模「高鳴の家」			6	4	0	0	4
		地域小規模「くすのき」			6	4	0	0	4
		昭島市子どもトワイライトステイ事業			2	0	0	0	0
婦人保護施設	いこいの家			40	9	4	2	15	
児童厚生施設	昭島市児童センターぱれっと			-	2	1	7	10	
児童・女性施設計				155	67	19	27	113	
施設合計				2,516	711	166	453	1,330	
医療	病院	昭島病院		199	189	11	114	314	
	訪問看護	昭島病院訪問看護ステーション		-	5	1	1	7	
収益	印刷	事業局		-	13	3	0	16	
	不動産賃貸			-	-	-	-	-	
	駐車場	病院駐車場		-	-	-	-	-	
合計				2,715	918	181	568	1,667	

備考：1 共同生活援助事業の職員数は委託事業のため職員数には含まない。( )内の職員数は、委託職員数。  
なお、計画作成担当者はバックアップ施設の職員が兼務する。

## Ⅱ 事業経営

### 1 保育支援系施設の経営

認可保育所を経営します。

#### 1 グループ方針

未来に安心とやすらぎのある福祉社会を、すべての人々と共につくるという課題に向き合っていきます。  
人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創りだしていきます。

#### 2 グループ目標

- 1 子どもの人権や主体性を尊重した質の高い保育を展開し、子どもの生きる力を育てます。
- 2 地域社会の子育て支援の拠点として、さまざまな機関、組織との連携・協働を通して保育所の役割を果たすとともに、地域貢献に取り組めるようにします。
- 3 積み上げた保育のノウハウを活かし、保護者の育児力向上に向けて子育てに関する情報の提供に努めるとともに、保護者の就労を積極的に支援し、多様なニーズに応える取り組みを展開します。
- 4 職員育成計画に基づき職員の質の向上、多様なサービスを提供できる人材の育成および研修の充実を図り、職員の定着に努めます。
- 5 保育園の安全対策の徹底を図り、危機管理についてのマニュアルを見直すとともに、利用者の安心を確保します。また、防災・減災・BCPの充実に向け、災害訓練を行います。
- 6 保育所保育指針改定に向けて、積極的に研修に参加するなど、理解に努め、保育内容の見直しを行います。
- 7 各園の安定した運営のために、稼働率の維持、上昇に努め、無駄な経費削減のための省エネ対策を行います。

平成29年度 事業計画(保育所)

施設名 むさしの保育園

定員 169名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子どもの人権や主体性を尊重し、専門的知識を活かした保育を展開し、子どもの生きる力を育てます。
- 2 地域の子育ての拠点として、地域の様々な組織との連携・協働を図りながら、保育所としての役割を果たします。
- 3 職員育成計画に基づき、職員の資質向上、多様なサービスに応える専門性、スキルアップに向け、研修を充実させます。
- 4 自然災害に対応するためBCPマニュアルを見直すと共に、清潔で安全な生活が送れるよう、環境整備に努めていきます。
- 5 保育所保育指針改定に向けて、積極的に研修に参加するなど、理解に努め保育内容の見直しをしていきます。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
104.3%	107.4%	106.0%	106.5%

【重点支援目標】

- 1 一人ひとりの子どもの個性や発達を理解し大切にしながら、子どもが安心感と信頼感をもって、自発的・意欲的に活動が展開できるよう子どもの生きる力を育てる援助をします。
- 2 遊びの中での育ちあいを大切に見守りながら、子ども相互の関係づくりや社会性をほぐむ保育に努め、豊かな心と社会性、道徳性のある子どもを育てます。
- 3 保育環境の充実を図り、子ども達が日々感動したり驚きや発見に出会えるよう、保育内容の充実を図ります。
- 4 散歩や戸外活動を多く取り入れ、子ども達の健康な体、体力づくりに努めていきます。
- 5 地域のニーズに合わせた次世代育成支援とともに、地域の子育て支援の拠点となるよう努めていきます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
園庭改修工事	1,253			分園・2階テラス張替え工事	1,600		
職員用シャワー設置工事	2,500			教材庫内棚設置	500		
分園・給湯器購入	500						
分園・食器洗浄機購	994						
購入等合計	5,247	購入等合計	0	購入等合計	2,100	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(保育所)

施設名 昭和郷保育園

定員 100 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子どもの人権や主体性を尊重し、専門的知識を活かした質の高い保育を展開します。
- 2 地域社会の子育て家庭のために、保育所がもつ専門性を十分発揮して育児講座や相談、体験保育等で子育て支援に努めます。
- 3 保育所保育指針改定に伴い、職員が周知、理解して保育に反映できるようにするために、研修の参加や園内研修などを充実させます。
- 4 職員一人ひとりの能力向上、新任職員の育成等、園全体で取り組み、多様なサービスと質の高い保育ができるよう職員を育成します。
- 5 日々安全な環境を整えるとともに、自然災害、緊急時に備えた対応が出来るようにBCPの見直しと充実に向け、災害訓練を行います。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
115.7%	115.9%	115.2%	115.9%

【重点支援目標】

- 1 生活や遊びの中でのさまざまな体験を通して、豊かな感性を育み子どもの生きる力を育てます。
- 2 家庭的な雰囲気の中で一人ひとりの成長発達を捉えながら、健康で情緒が安定した生活ができるように援助していきます。
- 3 縦割り保育の中で個々の意思を尊重し、満足できる経験を重ねて自信を持ち、他児と関わる中でやさしさや思いやりの気持ちが育つよう援助します。
- 4 全身を使って遊ぶことを経験し、健康な身体づくり、運動能力の向上を目指します。
- 5 子どもが自分で考え創造して判断できるなどの就学前教育に取り組み、充実した保育内容と豊かな環境づくりに努めます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		防火シャッター修理	864			食器洗浄機	1,178
購入等合計		購入等合計	864	購入等合計		購入等合計	1,178

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(保育所)

施設名 大山保育園

定員 130 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子ども一人ひとりの人権や主体性を大切に、様々な経験をとおして子どもの生きる力を育てます。
- 2 環境の変化による家庭・地域における養育力の低下を保育所が拠点となり、子育て支援に努めます。
- 3 職員育成計画によるチューター制度とラダーの充実・研修による専門性スキルアップ等人材育成に努めます。
- 4 苦情解決・第三者評価の声を反映させサービスの向上に努めるとともに安全対策の徹底を図り安心を確保します。
- 5 保育所保育指針改訂に向けて適切な対応ができるように勉強会をとおして情報を共有していきます。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
101.4%	99.9%	101.8%	101.5%

【重点支援目標】

- 1 「たくましく生きる力を育てる」を目標に子どもが安全に過ごせる保育環境を整え一人ひとりの人権に配慮し成長発達に合わせた援助をします。
- 2 地域社会のなかで、友だちや職員・地域の人とのかかわりの中で「こころの育ち・豊かな心」が育つよう努めます。
- 3 子どもが自主性もち主体的に行動できるよう保育の充実に努め、また子どもの体力向上に向け継続して取り組みます。
- 4 研修計画に基づき職員の育成・質の向上を図り保護者への支援に努めます。
- 5 保育中は園児の安全確保につとめ安心して過ごせるようにします。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
オーニング設置	2,377			0,1歳児保育室・廊下 汚染防止コーティング	1,728		
購入等合計	2,377	購入等合計	0	購入等合計	1,728	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成29年度 事業計画(保育所)

施設名 昭和郷第二保育園

定員 190 名

## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営目標】

- 1 児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づき、本園を利用する乳幼児が心身ともに健やかに育成されるよう養護と教育を一体とした保育の提供を行います。
- 2 必要に応じ保育定員の弾力化による待機児解消、一時保育の受け入れや広場事業等の育児支援を行い、地域貢献に努めます。
- 3 園児が健やかに成長する為に必要な環境を確保し、防災・減災・BCPの充実に向け災害訓練を行い、園児、保護者、職員が安心して利用できるよう努めます。
- 4 職員育成計画に基づき、職員の質の向上、多様なサービスと質の高い保育を提供できる人材の確保・育成・定着に努めます。
- 5 保育所保育指針改定に向けて理解に努め、保育内容の見直しをするとともに安定した運営のため、稼働率の維持、無駄な経費削減に努めます。

## 【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
106.5%	104.7%	104.4%	104.5%

## 【重点支援目標】

- 1 本園は、安全で衛生的な環境のもと子どもの人権や主体性を尊重した質の高い保育を提供し、子どもの生きる力を育てます。
- 2 本園に蓄積された専門知識や能力を活かし、地域関係機関と連携・協働して保育の充実と保護者、地域の就労支援、子育て支援に努めます。
- 3 上質な経験や体験、文化の伝承から生きる力の基礎を、同年齢児や異年齢児との関わりの中から社会性を育み、健康で逞しい子どもの育成を目指します。
- 4 保育士等の適切な言葉かけや対応により、子どもの自己内対話能力を育て、第二の自我形成から、自分で判断できる子どもの育成に努めます。
- 5 地域社会の子育て支援の拠点として園庭開放や一時保育を通して、育児ニーズを把握し、保護者、地域家庭の育児力向上に努め子育て支援を行います。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
さくら剪定伐採	980	園舎外壁木部メンテナンス	610	テラスゴムチップ塗り替え工事	1,404		
購入等合計	980	購入等合計	610	購入等合計	1,404	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 平成29年度 事業計画(保育所)

施設名

定員  名

### 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

### 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
100.8%	102.9%	100.3%	102.0%

### 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
スチームコンベクション 購入	972	給水管工事	20,953				
エアコン取替工事	3,109						
火災通報	518						
購入等合計	4,599	購入等合計	20,953	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(保育所)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
103.8%	104.0%	103.2%	104.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
日除け改修工事	800	中庭改修工事	2,400				
門扉改修工事	1,700						
購入等合計	2,500	購入等合計	2,400	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0



平成29年度 事業計画(保育所)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
119.6%	122.6%	120.0%	124.4%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
エアコン室外機	520	保育室改修工事	2,250	幼児押入れ修繕	990	大型遊具塗装	600
LED交換	900					園庭整備	500
購入等合計	1,420	購入等合計	2,250	購入等合計	990	購入等合計	1,100

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(保育所)

施設名 同援さくら保育園

定員 108名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子どもの人権や主体性を尊重した質の高い保育を展開し、一人ひとりの成長発達に合わせた養護と教育を行います。
- 2 子育て支援のニーズが多様化する中で様々な保育事業を通し、関係機関等と連携を図り、それぞれの家庭に合った支援の充実に努めます。
- 3 地域の子育て支援の拠点として園に求められているニーズに対し、今まで積み重ねてきた保育の専門知識・技能を十分に発揮し、育児力向上に向けた情報提供に努めます。
- 4 職員一人ひとりのスキルアップに向け研修等の充実にを図り、多様なサービス、質の高い保育の提供が出来る人材を目指します。
- 5 保育所保育指針改定に向けて積極的に学び、理解に努め保育の見直しを行っていきます。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
112.9%	111.1%	111.0%	109.2%

【重点支援目標】

- 1 社会環境や家庭環境を十分考慮し、子ども一人ひとりの成長発達に合わせ、子どもの生きる力・たくましい心と体づくりを進めていきます。
- 2 保護者の一日保育士体験や様々な保育事業を通して、子育ての喜びを感じられるよう保護者と共に子どもの育ちを支えていきます。
- 3 一人ひとりの気持ちに寄り添い、応答的な関わりをすることで、子どもが安心感・信頼感を持って主体的に活動ができるようにしていきます。
- 4 保育園だからこそ出来る活動や様々な遊びを通し、子ども一人ひとりの豊かな経験や自信に繋がります。
- 5 子ども達が安心安全に生活を送られるよう、より良い環境づくりに努めます。また、防災・減災・BCP(事業継続計画)の充実に向け、様々な想定の実演を行います。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
園庭側溝設置・整備	2,801	縦型冷凍冷蔵庫	552	厨房カウンター間仕切り	1,404		
購入等合計	2,801	購入等合計	552	購入等合計	1,404	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(保育所)

施設名 同援はいじま保育園

定員 50名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営目標】

- 1 子どもの人権を尊重し、一人ひとりの成長発達に対応した適切な養護と教育を行います。
- 2 入園児を少しでも増やし、保育園の安定運営を目指します。
- 3 子ども達が日々安心して過ごせるよう環境を整えると共に、安全対策の徹底を図り、自然災害、緊急時に備えた災害訓練を行っていきます。
- 4 職員育成計画に基づき、職員の質の向上、様々なサービスに応える専門性のスキルアップに向け、園内外の研修を充実させて人材育成を行っていきます。
- 5 保育所保育指針改定に向け、研修に積極的に参加して理解を深め対応できるようにしていきます。

【施設目標利用率】

		平成28年度見込	平成29年度目標
		60.0%	80.0%

【重点支援目標】

- 1 家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの気持ちを大切に成長を促しながら、健康で情緒が安定した生活がおくれる様に援助していきます。
- 2 子ども達が様々な経験を通し、自分で考え判断できるような充実した保育内容と、適切な環境作りに努めます。
- 3 縦割り保育で関わりを持つ中で、それぞれの意見を尊重し、やさしさや思いやりの気持ちが育つよう援助します。
- 4 保護者との日々のコミュニケーションや保育参加で子ども達の相互理解に努めながら、子育ての喜びを感じられるよう支援に努めます。
- 5 子育て世代の地域に向けて、同援はいじま保育園を幅広く認知して頂き、一時保育や育児支援等のニーズに対応していきます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 2 高齢者支援系施設の経営

養護老人ホーム、軽費老人ホーム、救護施設、特別養護老人ホーム、認知症対応型共同生活介護、老人デイサービスセンター、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護施設、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、並びにサービス付き高齢者向け住宅を経営します。

### 1 グループ方針

・利用者個々に寄り添ったその人らしい介護や支援を行います。  
・現在実施している公益的取り組みを引き続き推進していきます。  
・それぞれの地域の中で、拠点施設としての役割が果たせるよう、人材の確保と育成を継続し、専門性に基づく質の高いサービスの提供に努めます。  
・目標とする稼働率を維持し、安定した経営を目指します。

### 2 グループ目標

- 1 利用者の人権に配慮しながら、その有する能力に応じた、自己決定に基づく日常生活を営むことができるように介護・支援します。
- 2 自治体や地域と協力しながら、介護が必要となっても地域で暮らし続けられるよう介護・医療・福祉を一体で提供するとともに、地域に合わせた多様なサービスに取り組むなど、開かれた施設を目指します。
- 3 新規職員確保の為、積極的に求人説明会等へ参加することで、介護のやりがい・魅力を内外に発信し、人材確保対策を強化していきます。また研修機会の確保などによりサービスの質の向上、現職員のレベルアップ、育成を行い「介護職員の離職防止」を目指します。
- 4 リスクマネジメントの観点から利用者の安心・安全を守るためにも、防災マニュアル、災害時におけるBCP(事業継続計画)は随時見直しを行っていきます。また防犯に対する備えやマニュアル等の作成も行っています。
- 5 コストの削減や新規加算の取得を通して、グループ全体で業務改善に多角的に取り組む、安心安全の運営及び健全経営を目指します。
- 6 昭和郷高齢者複合施設の円滑な運営が出来るようグループ全体で取り組んでいきます。ライトホーム利用者の新施設移行に際しては、軽費老人ホームよりの移行という現実を踏まえ、社会福祉法人としての役割をしっかりと認識しスムーズに実施できるように努めます。

1 養護老人ホーム

65歳以上であって、心身上もしくは精神上または環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方を養護します。

2 軽費老人ホーム

60歳以上で生活費に充てることのできる収入が定められた基準以下で、身寄りのない、あるいは家庭の事情によって家族との同居が困難な方を利用契約により無料又は低額な料金で、日常生活に必要な便宜を供与します。なお、ライトホームは、自炊のできる程度の健康状態にある方が利用されます。

3 救護施設

身体や精神に障害があり、経済的理由も含めて日常生活をおくるのが困難な人たちが、健康に安心して生活できるよう、生活扶助を行います。

4 特別養護老人ホーム

65歳以上であって、常時介護を必要とされ、居宅においてこれを受けることが困難であり、介護保険法の規定による介護福祉施設サービスに係る施設介護サービス費の支給に係る方等を養護します。

5 認知症対応型共同生活介護

65歳以上で、認知症であるために日常生活を営むのに支障がある方に対して、共同生活する住居で入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の援助を行います。

6 老人デイサービスセンター

65歳以上であって、日常生活を営むのに支障がある方に、通所により入浴・食事の提供・機能訓練等各種のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上並びにご家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ります。

7 地域包括支援センター

高齢者の方が住みなれた地域で安心して暮らせるように、介護、福祉、健康、医療など様々な面から総合的な支援を行います。

8 居宅介護支援事業所

居宅において介護保険で受けられる指定居宅サービスや特例居宅介護サービスなどの紹介、いろいろなサービスの調整、居宅支援サービス費にかかる費用の計算や請求などを要介護者の代わりに行う事業所です。介護支援専門員(ケアマネージャー)が、介護支援計画(ケアプラン)を作成したり、その他の介護に関する専門的な相談に応じます。

9 小規模多機能型居宅介護事業

地域密着型サービスのひとつで、事業所に登録している利用者に対して、通い・訪問・泊まりのサービスを柔軟に一体的に提供し、介護の効果の高いサービスを提供します。

10 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、定期的な巡回や随時通報への対応など、心身の状況に応じて、24時間365日必要なサービスを必要なタイミングで柔軟に提供します。

サービスの提供にあたっては、訪問介護員だけでなく看護師なども連携しているため、介護と看護の一体的なサービスを提供します。

11 サービス付き高齢者向け住宅

「高齢者住まい法(厚生労働省・国土交通省所管)」に基づく、高齢者にふさわしいバリアフリー構造等の住まいで、安心して暮らせる見守りサービス(安否確認、生活相談等)を備えた賃貸住宅です。

平成29年度 事業計画(養護老人ホーム)

施設名 万世敬老園

定員 200名

【地域における施設ミッション】

養護を必要とする高齢者の自立を支援します。

【重点運営目標】

- 1 養護の枠にとらわれず、個々の支援内容を見直しながら利用者の生活の質の向上を図る。
- 2 生活困窮者等を積極的に入所受け入れをし、稼働を充実します。
- 3 施設の老朽化に対して、適切な保全で快適な環境をつくり、改築等を視野に財源の適正化を図ります。
- 4 利用者満足と組織力を高めるよう、人材育成を充実させます。
- 5 コンプライアンス経営を基本とし、効率的・効果的に事業を運営します。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
99.3%	98.4%	93.6%	96.5%

【重点支援目標】

- 1 利用者主体の自由を尊重し、それぞれの意思に応じた自主、自立を支援します。
- 2 措置理由(金銭・飲酒などの生活習慣)の改善・解消に向け、施設外、施設内で自立した生活が出来るようケースワークに取り組めます。
- 3 ボランティア活用を推進し、心身の健康の維持向上、介護予防を生活の中で実践していきます。
- 4 様々な活動を職員とともにを行い、豊かな生活感をつくり、健康生活や地域での活躍につながるよう支援します。
- 5 行動規範に基づいた、適切な支援に取り組めます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
非常灯照明設備交換	900	1階洗面所温水工事	700	トイレ段差工事	500	居室床張替え工事	1,600
温冷配膳車購入	3,300						
購入等合計	4,200	購入等合計	700	購入等合計	500	購入等合計	1,600

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	3,643
居室防災カーテン	520
リース等合計	4,163

# 平成29年度 事業計画(軽費老人ホーム)

施設名 サンホーム

定員 50名

## 【地域における施設ミッション】

地域に根差した拠点作りを目指し、地域と共にある中での自立支援に繋がる様支援して行きます。

## 【重点運営目標】

- 1 利用者の意思を尊重し、自主自立の生活が長く送れるよう、介護予防を踏まえた生活支援を行います。
- 2 施設の持てる資源を活用し、地域ニーズを把握しながら地域支援につなげ、共に共存する開かれた施設を目指します。
- 3 ホームページ等を活用しながら、施設情報を発信し施設理解を広げると共に、近隣施設自治会とも協力して防災活動にも取り組みます。
- 4 利用者の安心、安全をより高めるために、今年度も第三者評価を受審し研鑽努力します。
- 5 無駄を精査し、利用者満足を目指した経営の安定化により努めます。

## 【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
100.0%	99.8%	100.0%	100.0%

## 【重点支援目標】

- 1 利用者本位の自立した生活が営めるよう尊厳を重んじ、有する能力に応じた支援に努めます。
- 2 利用者が安心して生活できるよう、施設、保証人、外部事業者と連携を図りながら、より良い支援が提供できるように努めます。
- 3 介護予防活動を活性化し、健康維持と生きがいの持てる環境を提供することに努めます。
- 4 安心・安全の為の住環境整備に、努めます。
- 5 施設内の活動にとどまらず、地域社会での社会参加ができる様に支援します。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
厨房床改修工事 (ひかり苑按分)	611	屋上半面床張替工 (ひかり苑按分)	457	電気計器交換工事 (ひかり苑按分)	314		
女性浴室壁パネル施行	650			男性浴室壁パネル 施行	500		
購入等合計	1,261	購入等合計	457	購入等合計	814	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成29年度 事業計画(軽費老人ホーム)

施設名

定員  名

## 【地域における施設ミッション】

地域の住宅事情や生活支援事情で、より良い生活を求められる高齢者の期待に応えられるサービス付き高齢者向け住宅へと展開していきます。

## 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

## 【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
72.7%	62.3%	40.0%	0.0%

## 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0



平成29年度 事業計画(救護施設)

施設名

定員  名

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
99.0%	99.5%	100.0%	100.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
事務所天井張替	994	倉庫及び宿泊訓練棟新設工事	14,465	ホームページ更新	1,901		
パーティション新設	1,512	1階浴室衣類収納棚改修工事	1,080				
購入等合計	2,506	購入等合計	15,545	購入等合計	1,901	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	2,300
リース等合計	2,300

平成29年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所 専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

地域包括ケアシステムの中で、地域の方に安心・安全を提供できる拠点施設を目指します。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
94.9%	95.0%	95.5%	98.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		東・西面外階段防水改修工事	3,000			低床ベッドの購入	2,100
						スチームコンベクション購入	2,300
購入等合計	0	購入等合計	3,000	購入等合計	0	購入等合計	4,400

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	1,680
リース等合計	1,680

平成29年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所 専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

地域の住民が老後も安心・安全に暮らし続けられるように、専門的ケアを積極的に地域に還元するとともに地域の拠点施設を目指す。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
93.4%	94.8%	96.5%	98.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
エアコン取替工事	19,700						
ミストバス購入	2,000						
購入等合計	21,700	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	2,640
リース等合計	2,640

## 平成29年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所 専用 名  
空床利用 名

### 【地域における施設ミッション】

各種事業を備えた地域の拠点として、また認知症カフェやミニデイを充実させ、住民が安心して暮らせる街づくりに貢献します。

### 【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
99.1%	100.2%	99.2%	99.2%

### 【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
						大規模改修および プライバシー保護改 修(29年度1%)	1,480
						大規模修繕実施設 計料	6,200
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	7,680

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	1,800
リース等合計	1,800

平成29年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所 専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

地域の方々が気軽に立ち寄れる施設を目指すとともに、セーフティーネットとしての役割を果たします。またICT(情報通信技術)を活用し情報の共有化をすすめます。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
96.6%	96.7%	96.1%	99.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
大規模改修	101,057	電動ベット	1,780				
車両購入	3,166	玄関仕切り扉	900				
		トイレ内装改修	600				
購入等合計	104,223	購入等合計	3,280	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	1,060
リース等合計	1,060

平成29年度 事業計画(特別養護老人ホーム)

施設名

定員 名 短期入所 専用 名  
空床利用 名

【地域における施設ミッション】

地域の方々や利用者、家族に信頼される施設として、社会的役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
99.4%	98.6%	98.0%	99.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
厨房内床改修工事 (サンホーム按分)	611	電動ベット(4台) 業務用洗濯機 屋上床改修工事(サンホーム按分)	1,200 1,944 457	居室リフォーム(4部屋) 電力量計交換工事(サンホーム按分)	1,400 314		
購入等合計	611	購入等合計	3,601	購入等合計	1,714	購入等合計	0
(サン)はサンホームと折半した金額							
リース等(物件・年額)				金額			
寝具リース				1,400			
リース等合計				1,400			

平成29年度 事業計画(認知症対応型共同生活介護)

施設名

定員 名

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
90.7%	89.4%	99.0%	99.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
初度備品	3,300						
購入等合計	3,300	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(認知症対応型共同生活介護)

施設名 原町グループホーム

定員 18名

【地域における施設ミッション】

地域の方の「新宿区で暮らしてつづきたい」を地域とともに支えます。新宿区の大切な社会資源として地域から必要とされる事業運営を目指します。

【重点運営目標】

- 1 利用者の人格を尊重し、常に利用者の立場になったサービスの提供に努めます。
- 2 個別の介護計画を作成することにより、利用者が必要とする適切なサービスを提供します。
- 3 家族、地域住民同士が、ケアを「自分のこと」と捉え「自助・互助」の意識付けを地域密着事業として展開していきます。
- 4 誰もが人として尊重され、ともに支えあう地域社会を目指し、新宿区に暮らす利用者の「普通の暮らし」を実現させます。
- 5 地域の認知症高齢者が安心して利用できる、開かれた「居心地のよいグループホーム」を創造していきます。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
98.0%	98.0%	98.0%	98.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者の普段の生活スタイルを大切にし、利用者の暮らしが豊かな内容をもてるグループホーム作りを目指します。
- 2 利用者が可能な限り、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援を行います。
- 3 利用者の生活の支援を行い、心身機能の維持を図ります。
- 4 認知症によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境のもとで、食事、入浴、排泄などの日常生活のケアを行います。
- 5 ハプティックセラピーやブネ音楽ケアによるBPSD(行動・心理症状)の緩和など、最新の適切な介護技術をもってサービスを提供します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等	0	購入等	0	購入等	0	購入等	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0



平成29年度 事業計画(高齢者デイサービスセンター)

施設名 フジ・デイサービスセンター

定員 25名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

地域の方々が住み慣れた場所で安心して暮らしていくことができるようにニーズに応じたサービスを提供します。

【重点運営目標】

- 1 介護予防の観点から、在宅生活の継続を念頭に、個々の利用者の状況に合わせた支援を行っていきます。
- 2 事業所の統合に伴い、環境の変化に戸惑う利用者も予想されるので、丁寧なケアを行い、不安の払拭に努めていきます。
- 3 利用者満足度の向上を目指し、質の高い支援を提供していけるよう、研修の機会を設け、職員の育成を図っていきます。
- 4 集団リハビリの機会を引き続き提供し、身体・精神機能の維持を図っていきます。
- 5 居宅介護支援事業所や他機関との連携を基にきめ細かなサービスを提供し、選ばれるデイサービスを目指します。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
67.6%	67.9%	77.0%	78.0%

【重点支援目標】

- 1 個人が、在宅生活を継続できるよう、自立支援のサポートをします。
- 2 個々の利用者ニーズに応じたサービスを計画、実行します。
- 3 介護技術の進歩に対応し、常に適切な技術を持って援助を行います。
- 4 ボランティアや地域の協力を仰ぎながら多種多様なサービスを提供していきます。
- 5 認知症利用者のケアでは、落ち着いた環境の中で「顔なじみの関係」を継続していきます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(高齢者デイサービスセンター)

施設名 原町デイサービスセンター

定員 12名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

地域密着型サービスとして地域とつながり、認知症高齢者の在宅生活を支援します。地域へ認知症の理解を図り、安全安心な在宅支援の拠点となります。

【重点運営目標】

- 1 地域で暮らす認知症高齢者世帯のニーズを把握し、地域とつながることで、安定した稼働を図っていきます。
- 2 利用者の権利を守り、法令を遵守し、常に利用者主体のケアを行うために研修等により職員教育を進め、スタッフを育成していきます。
- 3 利用者本人、家族、他サービス事業者、担当介護支援相談員と連携を取り、本人の生活に対しアセスメントを的確に行い、在宅生活を支える視点でケアを行います。
- 4 ヒヤリハットを検討し、各スタッフと協働して適切なリスクマネジメントを行い、利用者の生活の安全を図っていきます。
- 5 原町ホーム、居宅介護支援事業所、榎町高齢者総合相談センターや施設内の小規模多機能居宅介護センター、グループホームとも連携して地域の認知症ケアをつなぐ社会資源となります。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
59.7%	55.9%	54.0%	55.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者送迎においては地域特有の道路環境を考慮し、安全安心な移乗、移動を行います。
- 2 ケアプランに基づき、アセスメントを行い配慮の行き届いた認知症ケアを行います。
- 3 利用者個々の心身の状況及び在宅での生活状況の把握に努め、認知症利用者の自律した在宅生活を支援します。
- 4 利用者個々の健康状態を在宅生活も含めて把握するようにし、家族、医療関係者とも連携を図ります。
- 5 認知症利用者のBPSDの軽減を図れるようケアにおいて良い関係性を築き、自律した在宅生活を支援していきます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(高齢者デイサービスセンター)

施設名 東大和市ふれあいデイセンター

定員 12名(1日あたりの定員)

【地域における施設ミッション】

地域の方々や利用者、家族に信頼される施設として、社会的役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 法人理念と高齢者支援系グループ方針を遵守し業務を遂行します。
- 2 職員が常に心身ともに健康で、安心して働ける職場環境を作ります。
- 3 地域包括ケアシステムを推進するため、地域の関係機関と連携を強化します。
- 4 地域と連携して施設機能を開放及び提供しながら、地域社会に貢献します。
- 5 経費削減に取り組み、年間稼働率(85.0%)を達成し安定した経営を目指します。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
65.1%	72.9%	70.0%	85.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者の人権を尊重し、自立した生活が送れるように支援します。
- 2 「親切」「丁寧」「誠実」をモットーに「個別ケア」に努めます。
- 3 家族、関係機関と連携して、認知症のBPSDや周辺症状の緩和に努めます。
- 4 専門的な研修に積極的に参加し、認知症の緩和等のサービスの質を高めます。
- 5 利用者家族の負担軽減に寄与し、在宅生活を支援します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(地域包括支援センター)

施設名 榎町高齢者総合相談センター

【地域における施設ミッション】

高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう、「高齢者のなんでも相談所」としての役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 地域包括ケアシステムの体制を担う、地域の中核的な相談機関としての機能の強化を図っていきます。
- 2 「高齢者見守り支え合い連絡会」を開催し、高齢者の見守り体制を推進していきます。
- 3 昨年度から、要支援1、2の方には総合事業への移行が行われ新体制となりましたが、ご利用者に柔軟な姿勢で的確に対応し、支援につなげていきます。
- 4 出張相談・認知症サポーター講座だけでなく、認知症サポーターステップアップ講座等さらに普及啓発活動をすすめていきます。
- 5 介護支援専門員の相談内容の分析や、担当エリア内の小地域化により、地域ニーズの分析を行い、さらなる相談対応に活かしていきます。

【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
40.9名	39.7名	40.0名	40.5名

【重点支援目標】

- 1 高齢者が自分らしく生活を送り、その生活を継続するための支援を行います。
- 2 保健・医療・福祉と地域の連携による包括的なサービスを行います。
- 3 「弁護士相談」の導入等、「権利擁護」の視点に基づいた支援を引き続き行っていきます。
- 4 包括的・継続的なケアマネジメントの支援を行います。
- 5 10名の相談員で3職種を持ち、(社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等)チームアプローチを展開します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 平成29年度 事業計画(地域包括支援センター)

施設名 昭島市中部地域包括支援センターあいぼっく

### 【地域における施設ミッション】

高齢者が住みなれた地域で生活できるように、「自助・互助・共助・公助」の視点を大切に地域包括ケア実現に向けて事業を展開していきます。

### 【重点運営目標】

- 1 地域包括ケアシステムの推進を勧める、地域の中心的機関としての機能の強化を図ります。
- 2 昭島市の見守りネットワークの中心的機関としての役割を果たし、医療機関やインフォーマルサービス等も含めた、地域のネットワーク構築に取り組みます。
- 3 社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師の3職種で緊密な連携をはかりながら、昭島市の他の地域包括支援センターとも連携して地域のニーズに対応して行きます。
- 4 生活機能の低下を予防して要介護の状態にならないように、自立支援の視点を大切にしながら、介護予防のケアマネジメントを行います。
- 5 市民に向けての情報提供に積極的に務め、地域包括支援センターの役割が市民に周知され、活用されるよう取り組みます。

### 【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
42.0名	33.2名	23.9名	24.5名

### 【重点支援目標】

- 1 包括的・継続的ケアマネジメントにつとめ、高齢者が地域で自分らしい生活を安心して行えるよう、地域のケアマネージャーや他職種とも連携してまいります。
- 2 地域連絡会などを通じて、保健・医療・福祉・地域の連携を推進し、関係者と顔の見える関係づくりに努めてまいります。
- 3 地域ケア会議などにおいて、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師によるチームアプローチや、関係者と連携して、個別課題や地域課題に取り組んでまいります。
- 4 「権利擁護」の視点に基づき、複合的な生活課題を抱える利用者や家族の支援にも、他職種との連携を図りながら取り組んでまいります。
- 5 老人会、自治会、サロンの参加や、センターだよりの配布、認知症サポーター養成講座等を開催して業務内容をご理解いただき、相談しやすい事業所を目指します。

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(小規模多機能型居宅介護事業)

施設名 原町小規模多機能居宅介護センター

定員 25 名

【地域における施設ミッション】

要支援、要介護状態になっても、住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援します。地域の認知症高齢者の生活を支える社会資源としての役割を果たします。

【重点運営目標】

- 1 やさしさを起点とした介護を目指し、利用者の安全・やすらぎ・尊厳を保障します。
- 2 地域に根ざした事業所となり、共に支えあって生きる地域のまちづくりに寄与します。
- 3 小規模多機能型居宅介護事業の機能を活かしたケアマネジメントを充実させ24時間365日安心のケアを提供し、住み慣れた地域で暮らせるよう支援します。
- 4 職員の資質向上を図り、研修体制を充実して認知症利用者の暮らしを支える在宅ケアのプロフェッショナルを育成します。
- 5 地域における他の在宅サービスや医療機関との連携を強化し、適正で効果的な事業運営につなげていきます。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
62.9%	84.7%	84.0%	85.0%

【重点支援目標】

- 1 パーソンセンタードケアに基づき、利用者の持てる力に着目し、在宅生活の中のその人らしさを支援していきます。
- 2 利用者の24時間365日の在宅生活を支えるためにニーズにあった通い、泊まり、訪問のサービスを組み合わせるライフサポートプランを構築します。
- 3 家族も支援を必要とする当事者と捉え、家族の在宅マネジメントを図り、利用者の在宅生活を支えるために家族の生活を支えることも考えていきます。
- 4 地域密着事業として利用者、家族、地域住民同士が介護を自分のことと捉え、地域に「自助・互助」の意識付けを働きかけていきます。
- 5 ハプティックセラピーやブネ音楽ケアによるBPSD(行動・心理症状)の緩和など、最新の適切な介護技術をもってサービスを提供します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(小規模多機能型居宅介護事業)

施設名 昭和郷小規模多機能居宅介護センター

定員 25名

【地域における施設ミッション】

住み慣れたこの街(昭島、中神)・この地域でご本人の意向を十分に尊重され、その人らしい暮らしを続けることができるよう質の高いサポート・支援を提供します。また関係諸機関等とも連携し地域包括ケアシステムの構築に努めます。

【重点運営目標】

- 1 地域社会に新しいサービスの価値をご提案します。
- 2 利用者の尊厳を大切にした事業を運営します。
- 3 運営推進会議等を活用し、開かれた事業を運営します。
- 4 「訪問」、「通い」、「泊まり」のケアを提供できる職員を育成します。
- 5 健全で安定した事業を運営します。

【施設目標利用率】



【重点支援目標】

- 1 「昭島市で暮らし続けたい」という利用者様の気持ちに添った支援をします。
- 2 住み慣れた地域で尊厳を持って暮らせるよう支援します。
- 3 一体的・連続的に24時間365日の生活を支援します。
- 4 「馴染みの関係」に基づいた支援をします。
- 5 家族を含めた関係者とともに生活を支援します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
初度備品	4,000						
購入等合計	4,000	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(定期巡回・随時対応型訪問介護看護)

施設名 昭和郷訪問介護センター

【地域における施設ミッション】

住み慣れたこの街(昭島、中神)・この地域でご本人の意向が十分に尊重され、その人らしい暮らしを続けることができるよう質の高いサポート・支援を提供します。また関係諸機関等とも連携し地域包括ケアシステムの構築に努めます。

【重点運営目標】

- 1 地域社会に新しいサービスの価値を提案します。
- 2 利用者の尊厳を大切に事業を運営します。
- 3 有する能力に応じその居宅において自立した暮らしがおくれる事業を運営します。
- 4 在宅介護の専門職として情熱とスキルを持った職員を育成します。
- 5 健全で安定した事業を運営します。

【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

			平成29年度目標
			25.0名

【重点支援目標】

- 1 利用者の尊厳を大切に、その居宅における暮らしを支援します。
- 2 その人らしさを尊重した居宅での日常を支援します。
- 3 24時間、365日切れ目のない、在宅生活をトータルに支援します。
- 4 家族を含めた関係者とともに居宅での生活を支援します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
初度備品	1,200						
購入等合計	1,200	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0



平成29年度 事業計画(サービス付き高齢者向け住宅)

施設名

定員  室

【地域における施設ミッション】

住み慣れたこの街(昭島、中神)・この地域でご本人の意向が十分に尊重され、その人らしい暮らしを続けることができるよう質の高いサポート・支援を提供します。また関係諸機関等とも連携し地域包括ケアシステムの構築に努めます。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設目標利用率】

			平成29年度目標
			90.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
初度備品	25,000						
購入等合計	25,000	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

### 3 障害者支援系施設の経営

障害者支援施設、心身障害者福祉ホーム、身体障害者福祉センター等を経営します。

#### 1 グループ方針

コンプライアンス経営を基本とし、安定した経営基盤の確立をめざします。今後の報酬改定を含む障害施策の動向に注視して事業運営にあたります。多様なニーズに応えられる専門性と倫理意識の高い人材の確保と育成をおこないます。また、地域貢献や社会貢献を念頭に、地域に必要とされる社会資源の一つとして、その機能を十分に発揮できるように、各施設と地域との連携をより図っていきます。

#### 2 グループ目標

- 1 利用者一人ひとりの満足度が高められるように、常に質の高いサービスを提供します。
- 2 差別解消法の施行に伴い、合理的配慮・意思決定支援の考え方を周知徹底します。また、虐待防止の為、研修等で人権尊重を基本とした支援を確認し、地域へも発信していきます。
- 3 地域で暮らす方々が、気軽に各施設を利用できるよう、様々な形で施設機能を高め地域の暮らしを支援します。
- 4 グループホームの利用者一人ひとりの暮らし方や価値観を大事にして、人権を尊重した支援を行います。また、利用者の豊かな生活が実現できるように組織的なバックアップの仕組みを充実させていきます。
- 5 事業継続計画(BCP)の見直しや想定訓練を行い、災害時に即応できる防災対策に取り組みます。また、地域や事業所ごとに防犯体制の充実を図ります。
- 6 計画的な人材育成を進め、多様な事業運営に対応できる人材の確保に努めます。また、研修を通して、支援力の向上と福祉従事者としての誇りが持てるよう職場風土の醸成に努めます。

#### 1 障害者支援系施設

障害者総合福祉法の多機能型施設として施設入所支援・生活介護(旧法:更生)・就労移行支援・就労継続支援B(旧法:授産)・短期入所事業を行います。

#### 2 心身障害者福祉ホーム

豊島区内の心身障害者で特定の要件を満たす方へ、日常生活における援助等を行い、心身障害者の自立生活を助長します。また、併せて緊急一時保護も行います。

#### 3 身体障害者福祉センター

東久留米市内の居宅で生活している15歳以上の心身障害者の方が、住みなれた地域社会の中で安心して生活が送れるように各種サービスを提供し、心身障害者の自立助長及び介護にあたる家族の福祉向上を図ります。

#### 4 共同生活援助(グループホーム)

地域で共同生活を行うのに支障のない障害者の方を対象に、夜間や休日、共同生活を営む住居において、食事の提供、相談その他日常生活上の援助を提供します。

#### 5 特定相談支援事業

障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用計画の作成(計画相談支援)を行います。自立した生活を支え、障害者の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援します。

# 平成29年度 事業計画(障害者支援施設)

施設名 さやま園

定員 生活介護 96名

短期入所 専用 4名

施設入所支援 96名

特定相談支援事業

## 【地域における施設ミッション】

行政や他事業所と連携し、入所や地域移行を促進して知的障害者福祉の中核拠点としての役割を果たします。

## 【重点運営目標】

- 1 平成29年10月竣工予定のグループホームの安心安全な運営を目指します。
- 2 平成30年の報酬改定の情報を収集し、大幅な収入の変化に対応できる体制を整えます。
- 3 働ける人材の確保と育成、定着を検討し、働き甲斐を実感できる仕事の工夫をします。
- 4 BCPを主眼に置いた防災の備えと感染症対策の徹底を図ります。また、行政を含めた地域ネットワークの拡充と利用を進め、地域との連携を進めます。
- 5 東村山市、東村山市社会福祉協議会、ひかり苑、東村山生活実習所と共同で、共生社会を目指した社会貢献事業を進めます。

## 【施設目標利用率】

\*施設入所支援

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
91.6%	89.9%	93.9%	95.0%

## 【重点支援目標】

- 1 権利擁護を柱にした支援を提供します。虐待防止の取り組みを繰り返し確認し、自らの啓発活動とします。
- 2 プロジェクト委員会を中心に、高齢化対策を充実させ、科学的な評価と変化に対応できる技術を身に着けます。
- 3 日中活動をさらに改革し、喫茶店やパン販売などを目指します。工賃制度を再構築し、生きる楽しみ、働く意欲を応援します。
- 4 地域利用の活動を盛んにして、生活圏を広げ、体験を増やし、地域移行につなげます。
- 5 健康管理を充実させ、利用者の変化に対応します。リハビリテーションや検診、レクリエーションなどで、精神面を含め健康の増進を図ります。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
2階居室エアコン工事	7,236	1・2階娛樂室段差	1,728	グループホーム監理料	2,833	1・2階宿直室修繕	2,188
温冷配膳車購入	2,604	解消工事		グループホーム工事費	121,888	カフェさやま厨房工事	2,120
スチームコンベクション購入	3,637			1・2階廊下二重窓工事	1,576	カフェ 内外装工事	4,039
サーバー購入	1,441					ケース記録ソフト	1,490
						記録ソフト台帳システム	1,040
購入等合計	14,918	購入等合計	1,728	購入等合計	126,297	購入等合計	10,877

リース等(物件・年額)	金額
車両2台	1,128
リース等合計	1,128

平成29年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 小茂根福祉園

定員	生活介護	40	名(通所)
	就労継続支援B	30	名(通所)
	計	70	名

【地域における施設ミッション】

住み慣れた地域での「私らしい暮らし」を支援します。  
地域と協働し住みやすく優しい街づくりに貢献します。

【重点運営目標】

- 1 指定管理者として板橋区のユニバーサルデザイン推進計画を尊重し、誰もが暮らしやすい街づくりに貢献します。
- 2 4月より給食業務委託を開始します。円滑な移行を行い、委託業者の適正な費用の執行と食の安全性が担保されるよう監督します。
- 3 板橋区社会福祉法人施設等連絡会と連携し、区民のための地域公益活動の在り方を検討します。
- 4 職員が能動的かつ積極的に取り組める研修計画を立て、人材育成を図ります。
- 5 板橋区の福祉避難所として区と連携し整備を進めるとともに、BCP訓練を積み重ねて災害に備えていきます。また防犯にも取り組んでいきます。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
87.9%	82.6%	84.0%	85.0%

【重点支援目標】

- 1 区立福祉園が協働し、近隣老人ホームの清掃作業の定着と拡大を目指します。
- 2 スポーツ文化芸術活動を推進します。特にアート活動に力を入れ、一人ひとりの豊かな創造性や感性を伸ばしていきます。
- 3 自主ブランド「コモネスト」の委託販売による販路拡大と、「フクロウ珈琲」の受注拡大を目指し、工賃アップを図ります。
- 4 主体的に意思決定できるための様々な選択の機会や社会参加の機会を提供し支援します。
- 5 地域に向けて障害者理解及び合理的配慮の啓発につながる取り組みを行い、多様性の中で共に暮らす街づくりに貢献します。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
自動車(ハイエース)	519
リース等合計	519

## 平成29年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 立川福祉作業所

就労移行	10	名(通所)	就労継続支援B	35	名(通所)
定員 生活介護	30	名(通所)	計	75	名

### 【地域における施設ミッション】

通所施設として事業を運営しながら、社会貢献を含めた地域のコミュニティの輪を広げるように尽力していきます。

### 【重点運営目標】

- 1 国連障害者権利条約の批准及び権利擁護の概念に基づき、意思決定支援・合理的配慮・虐待防止の理念の周知徹底に努めます。
- 2 利用者ニーズを基に整備した設備と環境を有効に活かし、快適で安全な施設環境の維持・向上に努めます。
- 3 立川市社会福祉協議会・立川市自立支援協議会・立川市福祉施設交流連絡会との連携を深め、地域に根ざした障害者福祉計画の推進に努めます。
- 4 地域の関係機関(立川市条例制定委員会・立川市若者サポートステーション・立川観光協会・商工会議所・立川南口商店街)と協働して、社会貢献や地域振興を意図したまちづくりに取り組みます。
- 5 多機能施設としての規模や定員枠を有効に活用して、広域・地域の利用者ニーズに対応した幅広い受け皿を持つ施設を目指します。同時に稼働率の維持・向上により施設経営の安定を目指します。

### 【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
90.9%	90.5%	100.0%	100.0%

### 【重点支援目標】

- 1 利用者の安全と施設の継続運営を目指すため、防災計画による訓練と検証を行い、事業継続計画(BCP)の確立を目指します。また、地域の防災計画にも参画します。
- 2 利用者一人ひとりの尊厳を守り、障害特性・年齢・環境等を考慮しながら、ニーズを十分に尊重した個別支援計画を作成し、継続的な支援(就労支援・作業支援・生活支援・余暇支援・相談支援・家族支援・グループホームとの連携等)を行います。
- 3 効率的な作業指導を行い、能力の向上と社会参加を実現するとともに、作業工賃の増額を目指します。
- 4 就労移行支援事業では、地域の自立生活支援センターやハローワーク等と連携し、積極的な支援を行い、利用者の企業就労を実現するとともに、定着支援に取り組みます。また、就労移行支援の一環として、アセスメント実習を継続して受け入れます。
- 5 多様で専門性の高い事業運営に対応できる人材育成を継続的に行います。また、研修等を通して、支援力の向上に努めます。

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
車両 2台	4,748						
屋上安全柵設置他	2,000						
購入等合計	6,748	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(障害者福祉サービス事業)

施設名 東村山生活実習所

定員	生活介護	30	名(通所)	短期入所 専用	2	名
	就労継続支援B	10	名(通所)			
	計	40	名			

【地域における施設ミッション】

利用者のニーズに合わせて、安心して充実した地域生活が送れるように、関係機関と連携しながら支援します。

【重点運営目標】

- 1 差別解消・虐待防止・合理的配慮・意思決定支援などの理解を深め、ご利用者支援に反映させます。
- 2 地域の利用ニーズに対応する為定員増など弾力運営を行いながら、稼働率の向上により施設経営の安定を目指します。
- 3 各事業運営に質の高いサービスを提供できるように必要な専門性を兼ね備えた人材の育成に努めます。
- 4 地域の関係機関のネットワークを更に深めながら、ご利用者の生活が豊かなものになるように取り組みます。
- 5 BCP(事業継続計画)を主軸においた防災及び防犯対策の整備と継続に努めます。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
96.9%	92.4%	90.0%	93.5%

【重点支援目標】

- 1 障害の重度化・多様化に合わせた専門性や支援技術を身につけ、ご利用者が安全・安心・快適に活動等に参加できるように努めていきます。
- 2 ご利用者やご家族の高齢化に伴い、将来への生活の不安などを解決に向けた支援・体制の充実を図ります。
- 3 作業参加により、仕事にやりがいと責任を持ち、満足感や達成感を感じながら参加できるように支援し工賃、ボーナスの向上を目指します。
- 4 日常生活において、わかりやすい伝え方を工夫してご利用者一人ひとりの意思決定を大切にした支援を行ないます。
- 5 短期入所事業においては、ご利用者が安心・安全・快適に利用でき、ご家族の介護負担の軽減に努めるなどファミリーサポートの役割も担います。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(心身障害者福祉ホーム)

施設名 さくらんぼ

主な事業	長期自立援護	特定相談支援事業
	短期自立訓練	移動支援事業
	緊急一時保護	地域ほっとサービス事業
	レスパイト	豊島区西部障害支援センター

【地域における施設ミッション】

利用者のニーズに合わせ、24時間、365日サービスを提供し、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように支援します。

【重点運営目標】

- 1 長期自立援護利用者の自己実現に向け、関係機関との連携を強化し、有機的な連動を図ります。
- 2 緊急一時、レスパイト、短期利用者など、多種多様なニーズに対応できる人材育成を図っていきます。
- 3 防災・防犯等への安全対策を強化し、安心且つ快適に生活できるマニュアル等の整備・居住空間の改善に努めます。
- 4 指定相談支援事業と地域ほっとサービス事業等を連動し、切れ目のないサービスを提供し、地域拠点の一つとしての役割を担います。
- 5 豊島区障害者地域支援協議会や障害者権利擁護協議会などに参画し、障害者の権利擁護と地域福祉の啓発に努めます。

【施設目標利用率】

\*1日平均利用者数

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
6.7名	8.4名	7.4名	7.5名

【重点支援目標】

- 1 ご本人の望む地域生活(グループホーム)の実現に向けて、関係機関との連携・連絡を密にし、見学や体験などを実施し、実現に向けた取り組みを行います。
- 2 セーフティネット、ファミリーサポートとしての役割を十分に発揮し、ご家族が安心して預けられるように、利用者一人ひとりの特性等に配慮した支援を行います。
- 3 環境の美化・衛生、また災害時・不審者への対策を強化し、安心且つ居心地の良い生活の場の提供に努めます。
- 4 嘱託医、看護師及び区との連携を図りながら、医療的ケアを必要とする利用者が安全に活用できるよう支援します。
- 5 指定相談支援事業及び地域ほっとサービス事業との連動を図り、地域の狭間にある方が福祉サービス事業へと繋がるよう取り組みます。

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0



# 平成29年度 事業計画(身体障害者福祉センター)

施設名 さいわい福祉センター

主な事業	地域活動支援センター事業	生活介護
	都型ショートステイ事業(宿泊)	就労移行支援事業
	日中一時支援事業	居宅介護事業
	就労支援事業	特定相談支援事業

## 【地域における施設ミッション】

24時間365日、地域福祉の拠点として必要なサービスを提供し安心して地域で生活できるよう支援します。

## 【重点運営目標】

- 1 地域のニーズを把握し、地域のセンターとして必要とされる機能を十分に提供できる事業運営を目指します。
- 2 地域の関係機関と連携し、5年、10年後を見据えた事業の在り方やセンターの役割を検討していきます。
- 3 各事業運営に必要な専門性を備えた人材の育成と確保に努め、安定した支援体制を整えます。
- 4 防災・防犯対策の見直し、ヘルパーへの個人情報管理の徹底、防犯上の環境整備等を行い、安全管理を周知徹底します。
- 5 地域の拠点として、共同開催企画や情報発信などを通じて地域に貢献していきます。

## 【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
29.4名	26.9名	27.3名	28.0名

## 【重点支援目標】

- 1 地域活動支援センター事業において、障害の種別にとらわれずに必要な支援を柔軟に提供する取り組みを試行します。
- 2 視覚障害の方への支援として同行援護のスキルアップを図るとともに、近隣事業所との連携や当事者向けの講座開催などを行い支援の幅を広げます。
- 3 虐待防止マニュアルの見直しやチェックリストによる振り返りを実施し、人権尊重に徹した支援を行います。
- 4 高次脳機能障害や難病等の障害特性に応じた相談支援が行えるように専門員のスキルを高め、関係者との連携を強化します。
- 5 医療的ケアに必要な基本的な医療知識の習得や介護技術の向上により、安全で安心なサービスを目指します。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
非常用自家発電装置整備	1,300						
購入等合計	1,300	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
送迎バス	750
リース等合計	750

## 平成29年度 事業計画(共同生活援助)

### 知的障害者グループホーム

施設名	定員
アミニティ富士見	6名
グリーンハイツ	6名
フレンズ・モエ	5名
パル	6名
それいゆ小川	7名
ファーム竹丘1	6名
ファーム竹丘2	7名
仮称)富士見町レジデンス	10名

(上記8か所バックアップ施設 さやま園)

施設名	レチオンス巣鴨	4名
	はなみずき	4名
	ユーカリ	4名

(上記3か所バックアップ施設 さくらんぼ)

施設名	夢オハナ	6名
	結オハナ	6名

(上記2か所バックアップ施設 立川福祉作業所)

#### 【地域における施設ミッション】

一人ひとりの豊かな地域生活を支援します。

#### 【重点運営目標】

- 報酬改正等、障害保健福祉施策の動向を踏まえながら、適正且つ安定した事業運営を目指します。
- 各グループホーム・バックアップ施設間の連携と共働を図り、組織としての支援基盤の構築を目指します。
- 地域生活への移行を促進するため、様々なニーズに応じたグループホームの開設を目指します。今年度、(仮)富士見町レジデンスの開設を行います。
- 虐待防止法、差別解消法などに基づき、権利擁護、意思決定支援など、利用者の人権を尊重した支援の強化を目指します。
- 防災・防犯対策の見直し、また、避難訓練の実施などを実施し、利用者が安全・安心した生活が送れるよう、有事への対策強化を目指します。

#### 【重点支援目標】

- 意思決定、合理的配慮による個別支援計画を作成し、利用者の意向を十分に尊重した生活を支援します。
- 家庭的な環境や雰囲気づくりを大切に、和やかで楽しく安定した生活が送れるよう支援します。
- 高齢化や精神的課題等、複雑多様化するニーズに対し、社会資源の有効活用・新たな活動の創造を図り、豊かな生活が送れるよう支援します。また、ホームに新しく入られる利用者には、スムーズに生活移行が出来るよう支援します。
- 関係機関や近隣、地域との関連を深め、利用者の社会参加と自立促進を図られるよう支援します。
- 有事への対策として、防災訓練などを計画的に実施し、安全な避難方法を体得するとともに、安心して生活できる環境整備を行います。

## 4 児童・女性支援系施設の経営

母子生活支援施設、児童養護施設、婦人保護施設、児童厚生施設を経営します。

### 1 グループ方針

- ・利用者の人権や尊厳を尊重します。
- ・個別支援計画に基づいて自立を支援します。
- ・安心安全で快適な生活環境を提供します。
- ・関係機関と連携強化を図り、地域公益活動を進めます。
- ・職員の専門性と資質向上に努めます。

### 2 グループ目標

- 1 利用者自身が自尊心を高め、自己決定できるよう支援の充実を図ります。
- 2 利用者一人ひとりの自立支援は、関係機関と連携し、個別自立支援計画に基づき適切に実施いたします。また、「新支援システム」の導入により支援の質向上に努めます。
- 3 防犯防災対策を強化し、利用者の安心安全な生活環境を提供します。また、防災訓練の施設間相互視察を通し、さらに災害時の安全管理に努めます。
- 4 地域子どもたちが安心して過ごせる居場所として施設を開放し、学習支援や遊びを通して健全育成に努めます。また、施設機能や行事を通して、豊かな情操を育み、社会生活を学ぶ機会を提供します。
- 5 職員の育成は、個別育成計画に基づく研修参加、各種資格取得により専門性を高めるとともに業種間の相互理解を深め、資質向上を図ります。さらに、人事考課制度やキャリアパスで適切に評価します。また、メンタルヘルスケアに重点を置いた育成に努めます。

#### 1 母子生活支援施設

18歳未満の子供を養育している母子家庭等の女性が、子どもと一緒に利用できる施設です。利用者の心身と生活を安定するための相談・援助を進めながら、自立を支援します。

#### 2 児童養護施設

乳児を除いて、保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を養護し、あわせてその自立を支援します。

#### 3 婦人保護施設

売春防止法に基づく未然防止と自立のための支援を必要とする女性を保護し、生活及び就労支援を行います。

#### 4 児童厚生施設

児童福祉法により定められた福祉施設として、児童に健全な遊び場を提供し、健康を推進して豊かな情操を育てるために児童センターを運営します。

平成29年度 事業計画(母子生活支援施設)

施設名

定員  名・世帯 緊急一時保護  名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
92.0%	87.4%	90.0%	95.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
電子錠設置	750			支援システム導入	3,500		
購入等合計	750	購入等合計	0	購入等合計	3,500	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(母子生活支援施設)

施設名

定員 名・世帯 緊急一時保護 名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
64.6%	40.5%	29.2%	7.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画(母子生活支援施設)

施設名

定員 名・世帯 緊急一時保護 名・世帯

【地域における施設ミッション】

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
95.8%	94.0%	86.6%	100.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
防犯カメラ増設	1,500	1階幼児トイレ改修	950	支援システム導入	3,500		
エレベーター修繕	1,674	居室トイレ交換	3,130				
保育室柵設置	950						
購入等合計	4,124	購入等合計	4,080	購入等合計	3,500	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

平成29年度 事業計画 (児童養護施設)

施設名	双葉園	定員	38	名		
	高嶋の家(地域小規模)	定員	6	名		
	くすのき(地域小規模)	定員	6	名	計	50
	昭島市子どもトワイライトステイ事業	定員	2	名		

【地域における施設ミッション】

子どもの人権を守り、自立を支援します。

【重点運営目標】

- 施設設備の維持管理、人材の確保・育成と定着、適切な予算執行、円滑な事業活動に努め、健全で透明性のある施設運営を目指します。
- 「要保護児童対策地域協議会」と積極的に連携を深め、地域社会の児童福祉推進の拠点の役割、また、社会貢献にも積極的に関与に努めていきます。
- トワイライトステイ事業を通じて、地域の子育てを支援し、地域福祉サービスを充実していきます。
- 専門機能強化事業を通して、多様化する子どもの課題に対して、多職種の連携により支援向上と環境整備をさらに図ります。
- 家庭的養護の推進のため、平成30年度以降に里親支援専門員の導入及び法人型ファミリーホームの設置に向けて検討をします。

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
96.3%	95.5%	97.0%	100.0%

【重点支援目標】

- 「子どもの最善の利益のために」を指向し、相互尊重を基軸にチームケアを推進します。
- アセスメントを基に、一人ひとりに合った自立支援計画を作成し、入所から退所までを視野に入れた一貫性のある支援とアフターケアを実施します。
- 愛着形成を普遍的な課題と捉え、人間関係の再構築を図ります。
- 専門機関等の社会資源を活用し、予想される課題を早期に発見し、適切な対応を図ります。
- 子どもが安全で安心した生活をおくれるよう、職員は権利擁護の意識を高めるとともに、安全意識の向上に努め、支援を行います。

【施設・設備整備計画】

(単位：千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
車輛購入	2,800	全自動洗濯脱水機	2,200	支援システム導入	6,100		
		回転乾燥機	1,300	GH自動火災報知機	1,500		
		衣類・布団乾燥機	2,000	設置			
購入等合計	2,800	購入等合計	5,500	購入等合計	7,600	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0



平成29年度 事業計画(婦人保護施設)

施設名

定員 名・世帯

【地域における施設ミッション】

女性の人権を守り、その自立を支援します。

【重点運営目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
22.3%	28.8%	26.0%	50.0%

【重点支援目標】

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
				空調設備更新工事	9,000		
				支援システム導入	4,000		
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	13,000	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

# 平成29年度 事業計画(児童厚生施設)

施設名 昭島市児童センターぱれっと

## 【地域における施設ミッション】

子どもたちが安心して過ごせる場を提供し、遊びや行事を通して健全な児童育成を目指します。

## 【重点運営目標】

- 1 運営受託事業を円滑に進めるため市との連携を強化し、安定した事業運営を行います。
- 2 地域の子育て支援拠点として、居場所の提供と育児相談を行います。また、施設機能を最大限に活用した社会貢献事業を推進します。
- 3 職員会議や研修等を充実させ、接遇マナー・コンプライアンスの認識を持ち実行します。更に、専門性を備えた人材育成に努め、職員が連携して事業を支える仕組みを作ります。
- 4 危機管理対策を常に検討し、非常時に実践できる体制をつくります。また、感染症対策の徹底を図ります。
- 5 利用者アンケートの意見を反映し、サービスの改善と質の向上に努めます。

## 【施設目標利用者数】

\*1日平均利用者数

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
195.6名	191.6名	180.0名	195.0名

## 【重点支援目標】

- 1 年齢差のある子どもたちがお互いに協調しながら遊べる場や、親子と一緒に楽しめる場を提供します。
- 2 多くの子どもたちがたのしみながら積極的に参加できる行事を企画します。
- 3 安全に安心して遊びができる環境を整えながら、子どもたちの健全育成に努めます。
- 4 障害のある子どもも安心して利用できるよう、専門性を高めます。
- 5 子どもたちの安全対策を踏まえた災害時の避難訓練・防犯訓練の実施を強化します。

## 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 5 医療事業施設の経営

### 平成29年度 事業計画(医療事業施設)

施設名 昭島病院

定床 199名

#### 【地域における施設ミッション】

地域の中核病院として、急性期から回復期まで、すべての患者皆様に安全かつ質の高い医療を提供します。

#### 【重点運営目標】

- 1 経営健全化に向け、タイムリーに情報を発信・共有し、全職員が経営に参画できる組織体制の強化を図ります。
- 2 第2次救急医療機関として、救急患者(車)受入を強化し、良質な医療提供体制を維持します。
- 3 医療・介護サービスを強化するため、地域包括ケアシステムの構築を近隣の事業所と共に行います。
- 4 新規患者を確保するため、「断らない」医療の提供を目指します。
- 5 専門分野の医師確保を積極的に行ない、「専門外来」を立ち上げ、患者の確保および医療の質の向上に努めます。

#### 【病床目標利用率】

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
69.3%	63.2%	63.8%	77.8%

#### 【重点支援目標】

- 1 地域包括ケア病棟を開設し、安定的な運用を行い適切な患者数の確保を図ります。
- 2 チーム医療の推進・強化を図り、医療サービスの向上に繋がります。
- 3 医療機器を計画的に更新し、患者負担の軽減、より一層正確な診断に努めます。
- 4 防災・減災等を含め、職員の教育・意識改革を図り、より一層安心安全な患者支援に努めます。
- 5 電子カルテ導入に向け、プロジェクトチームを立ち上げ準備を進めていきます。

#### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
CT断層撮影装置	53,352	コードレスマットセンサー(10台)	1,436	就業管理システム(勤次郎)	3,564	電動ベッド(20台)	8,440
器具除染用洗浄器	7,452	大腸ビデオスコープ	4,374				
厨房スポットエアコン増設	1,802						
健診管理システム(サーバー)	2,160						
購入等合計	64,766	購入等合計	5,810	購入等合計	3,564	購入等合計	8,440

リース等(物件・年額)	金額
寝具リース	9,720
防災カーテンリース	2,100
リース等合計	11,820

## 平成29年度 事業計画(医療事業施設)

訪問看護ステーション

施設名 昭島病院訪問看護ステーション

### 【地域における施設ミッション】

利用者が、慣れ親しんだ地域や家庭で、療養生活を送れるよう看護師等が訪問し、看護ケアを提供します。

### 【重点運営目標】

- 1 高齢化に伴い利用者・介護者が安心して、在宅生活が送れるよう訪問看護事業を行います。
- 2 24時間の訪問看護が提供できる体制を作り、新たな看護ニーズに対応します。
- 3 高齢者の多様な生活状況に寄り添う看護を提供し、多職種連携で地域を支える関係作りに努めます。
- 4 暮らし方の意思決定を支援し、高齢者の尊厳を守ります。
- 5 職員全員が、コスト意識を持ち健全な経営に努めます。

### 【施設目標利用者数】 \*1日平均訪問回数

平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度見込	平成29年度目標
13.0回	13.4回	12.0回	16.0回

### 【重点支援目標】

- 1 地域包括ケア病棟、昭和郷高齢者複合施設、近隣の事業所との連携を強化し、入院から在宅、在宅から入院へのスムーズな対応と調整に努めます。
- 2 訪問ニーズに対応出来るシステム作りに努めます。
- 3 地域交流会や地域活動に積極的に参加し、広報活動を行ないます。
- 4 介護者への知識向上のために研修会に参加し、介護指導に努めます。
- 5 1日平均訪問回数16回を目標にし、達成出来るよう努めます。

### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
		軽自動車	1,000				
購入等合計	0	購入等合計	1,000	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

## 6 収益事業の経営

### 1 オフセット・活版印刷事業

施設名

#### 【重点経営目標】

1

2

#### 【事業計画の基本事項】

1

2

3

4

#### 【施設・設備整備計画】

(単位:千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額	物件名(購入・工事)	金額
カラーコピー機	2,000						
デジタル製版機	3,500						
購入等合計	5,500	購入等合計	0	購入等合計	0	購入等合計	0

リース等(物件・年額)	金額
リース等合計	0

### 2 不動産賃貸に関する事業経営

1

2

3

## 7 社会貢献事業

1. 事業内容 昭島市内を中心にした生活困窮家庭のこどもの学習支援を行います。

場 所 フジホーム いこいの広場  
回 数 月2～3回 日曜日 13時～15時  
対象学年 小学4年～中学3年生  
定 員 20名  
講 師 職員 学生等(ボランティア)  
運 営 NPO法人キッズドアと協力して運営にあたります。

2. 事業内容 就労支援を行なっているNPOと連携して、すぐには一般企業等で働くことが難しい方に対して、当法人の福祉事業所が、就労訓練事業所としての役割を果たしていきます。

就労訓練事業所 立川福祉作業所ほか  
就労訓練・体験内容 パンの製作・販売、支援員補助など  
対象者 働くことに悩みを抱えている15歳～39歳までの若者

3. 事業内容 東村山市と連携して、生活困窮者で居住する場所のない方に、一時的に住まいを提供して、自立に向けた支援を行います。

協力施設 さやま園

4. 事業内容 地域における公益的な取組として、低所得世帯等に対する生活支援を行います。

- ① 生活困難者等に対する利用者負担軽減
- ② 公益事業における法人独自の利用者負担軽減

## 8 人材育成事業

事業内容 介護職員初任者研修(通信)

目的 介護の現場で働き始めて間もない方、またこれから介護の分野に携わろうとする方に向けて、介護の基礎的な知識・技術を習得する場を提供し、雇用の拡大、介護福祉士を目指す人材の育成を目的としています。

対象 介護の業務に従事しようとする一般の方及び職員

期間 平成29年9月～12月

内容 自宅学習 26時間、面接指導 104時間（17日間）

施設実習 14時間 介護実習8時間、在宅サービス提供現場見学6時間

定員 12名

主な会場 昭和郷高齢者複合施設 さくらホール（昭島市中神町1260）

### Ⅲ 職員福利厚生制度並びに職員研修制度

本年度の職員福利厚生事業・職員研修は、下記により実施します。

#### 1 永年勤続者表彰

10年勤続、20年勤続および30年勤続職員の表彰を実施します。

#### 定年退職者表彰

定年退職前勤続10年以上の職員の表彰を実施します。

#### 2 人間ドック検診の実施

就業規則第2条2項に規定した職員が40才、50才、60才になる年度に人間ドックを受診する際、その費用を助成します。

#### 婦人科検診の実施

35才以上の女性職員（社会保険加入）が婦人科検診を受診する際、その費用を助成します。

#### 3 福利厚生センター事業の利用

社会福祉法人福利厚生センターの福利厚生事業（ソウェルクラブ）に加入し職員の福利厚生の向上を図ります。

#### 4 職員のメンタルヘルスケアへの取り組み

EPA（従業員支援プログラム）に加入し、職員ならびに家族（同居）、休職者・復職者への支援カウンセリング等を行っています。

また、職員のストレスチェックを実施します。

#### 5 事業所内保育施設「あっぷる」の運営 昭島市中神町 1260

定員 14名 保育時間 7時30分～20時30分

夜間保育（月4回）16時～翌10時

原則として、0歳（生後2カ月）から2歳児までの、職員の子供を預かり保育します。

#### 6 法人研修計画

《基礎研修》（5月）：経験年数1～3年の職員を対象

ビジネスコミュニケーション技術の習得、傾聴力、質問力、話すスキルのポイントを学び実践に生かす研修を行います。

《中堅研修》（7月）：経験5年程度の職員を対象

・プロフェッショナルな人材の特徴を理解する



・自己理解を深め、対人関係能力の向上への啓発ポイントを探す  
自分に期待される役割を理解し今後の取り組み課題を明確にするアクションプランの作成をします。

《主任・副主任研修》（10月）：主任・副主任及びそれに準ずる者

テーマ「変革リーダーとしてのあり方を理解する」

①自職場を取り巻くビジネス環境変化に対し、自己の役割の再認識

②変革を実践する～業務改善

③リーダーの為すべき人材育成とスキル

《メンタルヘルス研修》

（4月）：平成29年度新規採用職員及び管理職候補者等を対象

（9月）：経験年数2～3年の職員を対象

メンタルヘルスが重要となっている具体的事例に対して、現場の職員がどのように対応していくべきなのかを習得します。職場不適應者への対処の仕方・復帰のポイント、カウンセリングマインドで聴くことなどを研修します。

《ハラスメント研修》（9月）：各リーダー層職員を対象

ハラスメントへの対応が必要となっている事例に即して職員がどのように対応していくべきなのかを習得します。

《課題別研修》

チューター研修（6月）

OJTによる育成計画の策定方法・実際の仕事の指示の仕方・ほめ方・しかり方等具体的な進め方を習得し、実践力を高めます。

プレゼンテーション能力向上研修（6月）

様々な発言の場でのコミュニケーションスキルを学ぶとともに、プレゼンテーションの実践を行います。

人事考課研修（11月）：施設長対象

人事考課の適切な運用を目指し、人事考課者への研修を行います。

リスクマネジメント研修（2月）相談業務担当者等を対象

クレーム対応の基本を学び、新たな事例を分析し研修します。

《幹部候補者研修》（5、9、10月）

平成28年度管理職試験合格者の1年目の研修として、法人内研修を行うとともに、他法人の施設での研修を行います。この研修を通じて、施設運営に関する実践的能力を付与し管理職昇任に備えます。

《新任フォローアップ研修》（10月）：今年度採用された新任職員を対象

変革の時代のビジネスパーソンに求められること、半年間の職場生活の振り返り、次のステップへ向けた目標の設定などフォローアップと合わせ研修します。

《新規採用プレ研修》（1月）：次年度新規採用予定者を対象

本法人の理念・特色等を学びます。

《新任研修》（3月）：新任採用者及びそれに準ずる職員を対象

ビジネスマナーの基本、仕事の進め方、報告・連絡や相談、質の高い仕事をするためのコツについて研修をします。

《施設長研修》（11月）：施設長及び管理職等に準ずる者を対象

（予定）契約職員の無期雇用化、雇止めについての正しい理解

《副施設長研修》（9月）：副施設長及び管理職候補者を対象

リーダーの役割、リーダーに求められること、リーダーコミュニケーションを身につけます。

《庶務担当研修》（通年）：法令改正、年末調整等の理解を深めます。

《経理担当研修》（通年）：経理事務の理解を深めます。規程、関係通知等に基づく正確な経理事務、業種別の月次、決算の実務研修を行います。

《海外派遣研修》：諸外国の先進的な取組を実地で体験し、本法人の福祉サービスの向上に資するため、副主任級以上の職員を対象として海外派遣研修を実施します。

実施期間は10月～12月頃とし、派遣職員は2名程度とします。

《グループ別研修》

グループにおいて、通年3～4回ほど各テーマを定め専門的な課題の研修を実施します。また、グループ内だけでなく他業種、他施設での研修を通して、連携を必要とされている異業種の理解を深めるとともに職員の視野を広げ資質向上を図る目的で、各グループ間交流の研修会も実施します。

・高齢者支援系

（7月）現任職員研修

質の高い人材、質の高い介護を目指して認知症ケア等の介護技術研修を行い、介護職員のスキルアップを図ります。

（9月）新任職員研修（フレッシュマン研修）

利用者にとって望ましい介護とは何か、現場から説き起こす介護の実務と倫理を学びます

（10～12月）初任者研修

高齢者支援系職員が講師となり、地域貢献の一環として広く地域の介護人材を養成します。

（12～2月）施設間交換研修、他法人交換研修

コア人材育成研修を行います。

（3月）新任職員フォローアップ研修

半年間の振り返りを行い今後の目標を定めます。

・ 障害者支援系

(5、6、7月) 新任職員研修

基本的な接遇マナーを学び、ビジネスマナー、コミュニケーション技法を習得します。

(6、7月) 管理職候補者交流研修

管理職候補者が所属施設と異なる事業運営を行っている他施設実習を経験し、グループ全体の事業運営の理解につなげます。

(10月) 新任職員研修

グループの施設を見学し各施設の事業を理解し、法人組織の一員としての自覚を養います。

(2月) 全体職員研修

専門知識の向上と支援の向上を図ります。

(通年) 施設間人事交流研修

他施設また他法人での研修を通じて、職員の資質向上と人材育成に努めます。特に中堅職員については、今後の基幹職員の育成の機会とします。

・ 保育支援系

(4月) 保育園におけるリスクマネジメントについて

保育園での危機管理について学びます。

(6、9月) 保育所保育指針の改定について

講師を招き、保育所保育指針の改定について学び理解を深めます。

・ 児童・女性支援系

(5月) 発達障害研修

全職員を対象

専門知識を深める研修として、大人と子供の発達障害に関して、正しい知識と対応を身に着けます。

(6月) 支援力向上研修（見立てについて）

中堅職員を対象

様々な課題を抱えた利用者に対し、その見立てと具体的な対応について、事例を通して学び、利用者支援に活かします。

(7月) 主任・副主任研修（ストレスマネジメント）

主任・副主任を対象

主任・副主任業務を行う中で、ストレスにどのように対応していくかを学び、ストレスの少ない職場環境を創る役割を果たします。

(通年) 記録の書き方研修 (半日研修)

「記録の取り方マニュアル」に沿った適切な記録の仕方を学び、求められる福祉人材の育成を図ります。

(通年) グループ内施設間交流研修 (3日間程度)

グループ内の業種の違う施設で研修を行い、連携している3業種の理解を深めるとともに、職員の視野を広げ、自施設へフィードバックします。

(通年) グループ外施設交流研修 (3日間程度)

グループ外の施設で研修を行い、他職種連携のための情報共有等を学ぶことで、職員の視野を広げ、自施設へフィードバックします。

## IV 理事会及び評議員会

定款の定めに従い、下記の理事会、評議員会を開催します。

### 1 理 事 会

平成 29 年 6 月開催	主要議案	(現役員理事会)前年度事業報告・決算承認、新役員候補者名簿承認、役員等報酬基準案付議、社会福祉充実計画案承認
平成 29 年 6 月開催	主要議案	(新役員理事会) 理事長・常務理事選定
平成 29 年 10 月開催	主要議案	補正予算
平成 29 年 12 月開催	主要議案	原町ホーム大規模改修工事契約方法
平成 30 年 2 月開催	主要議案	施設長等人事、最終補正予算
平成 30 年 3 月開催	主要議案	次年度事業計画・当初予算承認
臨時開催	主要議案	事業運営の必要に応じて開催

### 2 評 議 員 会

平成 29 年 6 月開催	主要議案	前年度事業報告・決算承認、新役員及び会計監査人選任、役員等報酬基準案承認、社会福祉充実計画承認
平成 29 年 10 月開催	主要議案	補正予算
平成 30 年 2 月開催	主要議案	最終補正予算
平成 30 年 3 月開催	主要議案	次年度事業計画・当初予算承認
臨時開催	主要議案	事業運営の必要に応じて開催

### 3 理事・監事・評議員（平成 29 年 4 月 1 日現在）

理 事 長	牧野 洋一			
常務理事	中島 昭			
理 事	多久島耕治	橋本 泰子	飯山 幸雄	森谷 順蔵
	品川 卓正	上原 淳	水谷 貞子	
監 事	鈴木 道生	岩井 令雄		
評 議 員	古屋 正義	小山 寿	五十嵐力平	本山美八郎
	田中 幸子	川向 良和	比留間由真	堀 茂
	岡橋 生幸	宮崎 牧子		

## V 施設長会及び各種委員会

本法人組織規定に基づき、施設長会および下記の委員会を設け、それぞれの運営要綱の定めにより、理事長の諮問に答え、あるいは理事長へ意見具申することにより、法人事業の適正運営に資するものとします。

### 1 施設長会

法人事業全般にわたる事項について、情報交換し、意見を述べ事業の実現に向けた協力並びに活動を行い、法人事業推進の中核的役割を果たします。

### 2 総合企画委員会

法人の事業全般にわたる企画、立案、計画等基本的な事項について調査、審議し、理事長に意見具申します。

### 3 人事委員会

施設幹部職員の任用・降格、職員の表彰・懲戒、採用、人材育成等人事に関する必要事項について審議します。

### 4 規程整備委員会

法人の組織・人事・給与及びその他諸制度に関する規程について、検討し整備を行います。

### 5 研修委員会

施設長、幹部候補職員、中堅職員、事務職員、新任職員等本法人職員の研修に関し、企画・実施に当たります。

### 6 広報委員会

「同援だより」の発行、法人ホームページの更新等本法人の広報活動に関し、その企画・実施に当たります。

### 7 人事考課評価委員会

職員人事考課規程に基づき、人事考課に疑義があると判断された場合において、評価が公正かつ的確に行われているかの審査を行います。

### 8 情報システム委員会

情報システムの適切な運用に関する推進を行います。

## 9 リスクマネジメント委員会

防災・減災、システムの安全管理の他、施設経営管理上多角的な視点でリスクを特定し、損失の回避、低減を図るため対策を講じ、啓発や対策指針案の策定を行います。

## 9 その他

上記の他、必要に応じ委員会等を設け、本法人事業の適正運営に資します。

# VI 事務局主要業務

理事長、常務理事を補佐し、法人に関わる各種業務の円滑な執行を図ります。

## 1 組織（平成 29 年 4 月 1 日現在）

理事長—常務理事	企画部	事業計画、予算および決算、財務管理、資金造成、病院を担当
	総務部	諸規程、文書、組織、広報、理事会および評議員会、職員の人事、給与、研修、福利厚生等、事務局を担当
	施設部	施設の事業運営、連絡調整、内部検査、施設整備を担当

## 2 内部検査

施設・事業所の運営について、経理規程の定めるところを中心とした事業全般にわたる内部検査を行います。

